

2024国際教養科 NEWS 6月

昨年度に続く快挙！ 3年国際教養科 片桐菜々美さん
公益財団法人 日本中国友好協会主催第 17 回漢語橋世界中高生中国語コンテスト日本大会で全国第3位の優秀賞を獲得しました！



同コンテストは、6月15日（土）、東京都中央区の浜離宮朝日小ホールで実施し、24人の応募者から音源審査で選抜されたファイナリストの9人が、中国語のスピーチや中国知識クイズ、中国文化芸能パフォーマンスで競いました。昨年度に続き、中国政府主催ともいえる大会でファイナリストとして最終選考に残り、昨年度4位から一つ上の3位の優秀賞を得たことは、まさに快挙と言えます。

以下は片桐さんからの手記です。

私は6月に昨年に引き続き、漢語橋世界中高生中国語スピーチコンテスト日本大会に参加させて頂きました。このコンテストは中国語学習の成果をアピールする大会として、世界中の中国語学習者の目標です。優勝すると漢語橋中国語コンテストの世界大会の日本代表として出場します。昨年優勝した福岡県の赤崎さんはアジア1位、世界大会で2位になりました。まずは録音審査による予選があり、私は西高の中国語の先生を始め、孔子学堂の先生方にもスピーチ原稿のチェックや発音を指導して頂きました。

無事、予選を通過し5月末から①スピーチ練習②中国知識問題③中国芸能披露の練習に取り組みました。特に発音は何度も練習させてもらいました。いよいよ決勝当日となり、参加者の名簿を見て愕然としました。日本屈指の進学校の出場者が多く、芸能披露も中国国家機密と言われている伝統芸「変面」を演目としている学生、引率の先生と日常会話も中国語とびっくりです。それでも精一杯頑張りました。私のスピーチはテーマの「Fly high with





Chinese」に関連して、大好きなグローバルボーイズグループの中国人アーティストのことやニューヨークで中国語を話した時の体験を話しました。知識問題は事前に中国の歴史や地理の本を読んで勉強しました。孔子の子孫が現在 79 代目で今年来日したと NHK ニュースにありました。中国 4 千年の歴史は深いものであると。改めて思います。芸能披露は中国伝統舞踊を踊りました。「洛陽旧事」という中国 6 大古都の一つ洛陽で

<洛陽旧事を披露する片桐さん>

の出来事を思う踊りです。実は京都で使われている洛南などは平安京がこの洛陽をモデルに建設したから「洛」の字が残っています。日本と中国は昔から縁が深いのだと思いました。

そしてこの大会は他の参加者のパフォーマンスも楽しみです。書道や歌曲、特に変面は生で見られて大興奮でした！審査を待つ間には昨年優勝の赤崎さんの世界大会の話を聞けました。テレビ局のスタジオで大会が行われたり、万里の長城を登ったりスケールが大きいです！私の結果は 3 位でした。大会を通じて他の 9 人の選手とも仲良くなり懇親会では盛り上がりました。メンバーは英検 1 級だけでなくロシア語 1 級、アラビア語も話せる、天文オリンピック入賞など世界レベルの天才達で、本当に楽しかったです。指導して下さった先生方に感謝しかありません。ありがとうございました。引き続き中国語の勉強を頑張って、日中友好に貢献出来たらと思う気持ちで一杯です。



中国に関する知識問題のクイズもあります